



■ITサポーター専用講座 ★この講座は、終了しました。

【平成20年1月度ITサポータースキルアップ講座】

テーマ:IT支援の枠組みにおける、ITサポーターの位置づけと役割を再確認する

講師をお招きしての講演や、これまでのサポート経験において感じたことや気づいたことを検討しあうワークショップなどを予定しております。

日程は、平成20年1月12日(土)・19日(土)・26日(土)の3日間です。

1日目 (1月12日土曜日)5時間

- コミュニケーションについて考える
- 相手の立場にたつということについて考える

時間	講 師	講座のポイント
(1) 10:00 ～ 11:00	「視覚障害の方へ分かり易く伝えるために大切なこと」 稲垣 吉彦氏 (有)アットイーズ	視覚障害の方へ分かり易く伝えるために～中途失明・ロービジョン
(2) 11:00 ～ 12:00	「聴覚障害とコミュニケーション」 宮本 正明氏(かがやき手話スクール)	・聴覚障害とコミュニケーション ・筆談のポイント ・手話で自己紹介
	昼休憩	
(3) 13:00 ～ 14:00	「高次脳機能障害の理解と支援について」 田中真知子氏(東京都心身障害者福祉センター 高次脳機能障害者支援担当係長)	・発達障害の特性 ・高次脳機能障害の特性
(4) 14:00 ～ 16:00	「これまでのITサポート活動を振り返る」 関 和子氏((NPO)練馬ぱそぼらん)	グループワーク "サポート活動を振り返って" 事前に提出したレポートを元にグループで意見交換、これまでの活動で生じた課題について話し合う。

2日目 (1月19日土曜日)4時間

- コミュニケーション支援について
- 最新情報

時間	講 師	講座のポイント
(1) 10:00 ～ 11:00	「最新支援技術による重度障害者の自立」 佐藤正一郎氏(テクノツール(株))	意思伝達装置、環境制御装置の機能・本質を知る
(2) 11:00 ～ 12:00	「盲ろう者のコミュニケーション」 渡井秀匡氏 (NPO)東京盲ろう者友の会	●盲ろう者とは ・コミュニケーション方法の色々 ・必要な支援
	昼休憩	
(3) 13:00 ～ 14:00	花岡 里美氏(有)エーティマーマケット	支援技術機器最新の動向・日本の動き、海外の動き
(4) 14:00 ～ 15:00	花岡 里美氏(有)エーティマーマケット	・実習 各ケースに応じた機器の設定をする

3日目 (1月26日土曜日)3.5時間

支援の枠組みの中で相互に関係しあう人たちと適切なコミュニケーションが取れているか。

センターのITサポーターは単独で存在するのではなく、当事者をめぐる他の関係機関や支援者（フォーマル・インフォーマルを問わず）を含む枠組みの中に存在する。自分の思いだけで突っ走ったり勝手な判断をしないようサポーターとしてのポジションを理解する。

時間	講 師	講座のポイント
(1) 10:00 ～ 11:00	「支援の現場から～1」 日向野 和夫氏 川村義肢(株)	・支援技術機器販売事業者の立場から
(2) 11:00 ～ 12:00	支援の現場から～2 南雲浩隆氏 (東京都立神経病院作業療法士)	・作業療法士の立場から
	昼休憩	
(3) 13:00	支援の現場から～3 斉藤恵司氏 (社団法人日本筋	当事者団体の立場から

～ 14:00	ジストロフィー協会事務局)	
(4) 14:00 ～ 14:30	まとめ	アンケート

(参加資格)

原則として上記日程に出席可能なITサポーター10数名程度

(申し込み)

スキルアップ講座の受講志望動機を簡単にお書きの上、事務局宛に電子メールでお送り下さい。

メールタイトル:スキルアップ講座参加申し込み

内容:お名前・第何期生・受講志望動機

送り先:itc_jimukyoku@tokyo-itcenter.com

(締め切り)

12月15日(土)午後6時のタイムスタンプまで有効

受講者が決定しましたら個別にご連絡差し上げます。

Copyright (C) 2004 Tokyo ITC All rights reserved.